

練習 1 文字を表示させよう。

```
print("こんにちは")
```

☆ 「print」で表示させます。
文字の表示には” ”が必要です

説明 変数について。

- 変数とは、データ（文字や数値など）を入れておくような箱のようなものです。その箱から数値などを取り出して使います。
- 数学の代入に似ています。

練習 2-1 変数を表示させよう。(数字)

```
a=5  
print(a)
```

練習 2-2 変数を表示させよう。(文字)

```
a="hello"  
print(a)
```

文字の表示には” ”が必要です

練習 3 実際に変数の計算をし、表示されるか確認してみよう。

```
a=2  
b=4  
c=a+b  
print(c)
```

変数 a=2,b=4 を使います。

文字には” ”が必要ですが

数字には必要ありません。

練習 4 変数+文字を表示してみよう。「計算結果は 8」という結果を表示します。

```
a=5  
b=3  
c=a+b  
print("計算結果は",c)
```

変数 c=a+b を宣言します。

練習 5 文字+変数+文字を表示してみよう。「計算結果は 8」という結果を表示します。

```
a=5
b=3
c=a+b
print("計算結果は",c,"です")
```

変数 c=a+b を宣言します。

●算術演算について

python		DNCL
+	足し算を行う。	+
—	引き算を行う。	—
*	掛け算を行う。	*
**	べき乗を行う	**
/	割り算を行う。	/
//	商を求める	÷
%	割り算を行い、余りを得る。	%

```
a=10
b=3

print(a+b) #13
print(a-b) #7
print(a*b) #30
print(a**b) #1000
print(a/b) #3.33333...
print(a//b) #3
print(a%b) #1
```

重要 Python と DNCL の比較

Python

```
a=1
b=5
print(a+b)
```

DNCL

```
(1) a = 1
(2) b = 5
(3) 表示する (a + b)
```

●if でよく出てくる比較演算子

python		DNCL
==	等しい	==
!=	等しくない	!=
>	大なり	>
>=	以上	>=
<	小なり	<
<=	以下	<=

練習 1 今のままだでも表示されますが、a に入った数字がコンピューターは文字か数字か判断できません。そこで a に入ったものが数字だと判断させるようにします。int を使います

```
a=input("あなたの年齢は？")
nen=int(a)
print(nen)
```

変数「nen」の中に
int(a)を入れます
☆int は中のものを数値型
に変換してくれます

練習 2 条件によって表示が変わるようにしよう。
今回は年齢が20歳以上なら「大人だね」、そうでなければ「まだ未成年だね」というプログラムを作ります。

```
a=input("あなたの年齢は？")
nen=int(a)
print(nen)

if nen>=20:
    print("大人だね")

else:
    print("まだ未成年だね")
```

条件で分けるときは if~else 文
使います。

if(条件式)

else:
処理 B

☆if、else の後に print 文を入れる場合は字下げ(tab キー)が必要です。
字下げで if 文の中にあるという意味になります。

字下げなし

```
if nen>20
print("大人だね")
```

字下げあり

```
if nen>=20
    print("大人だね")
```

練習 3 年齢によって処理を3つに分けてみよう。

20歳以上は「大人だね」15歳以上は「もうすぐ大人だね」、それ以外は「まだまだ未成年だね」というプログラムを作ります。

```
a=input("あなたの年齢は？")
nen=int(a)
print(nen)
```

```
if nen>=20:
    print("大人だね")

elif nen >=15:
    print("もう大人だね")

else:
    print("まだ未成年だね")
```

複数の条件に分けるときは
elif を使います

```
if(条件式)
    処理 A

elif
    処理 B

else
    処理 C
```

基礎課題 1 点数が70点以上かどうか確認するプログラムを作ろう。
70点以上なら「合格」、60点以上なら「ぎりぎり合格」、
それ以外なら「不合格」となるようにしてください。

ヒント①input の文字を変えてみよう
ヒント②nen>=20 の数値を変えてみよう
ヒント③print の中身を変えてみよう。

重要 Python と DNCL の比較

Python

```
a=input("数字は？")
nen=int(a)
if nen%12==0 and a/12==3
    print("T")

else:
    print("F")
```

DNCL

- (1) a = 【外部からの入力】
- (2) もし $a \% 12 == 0$ and $a \div 12 == 3$ ならば：
- (3) | 表示する ("T")
- (4) そうでなければ：
- (5) | 表示する ("F")